

腸内細菌研究のベンチャー企業「メタジェン」と連携 ダイドーグループ未来共創研究所 腸内環境の改善に関する共同研究を開始

ダイドーグループホールディングス株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長：高松 富也、以下「当社」）が 2025 年 3 月 21 日に設置した「ダイドーグループ未来共創研究所」（以下「本研究所」）は、3 件目の共同研究として、株式会社メタジェン（本社：山形県鶴岡市、代表取締役社長 CEO：福田 真嗣、以下「メタジェン」）と、腸内環境の改善に関する共同研究を、2026 年 9 月より開始しましたので、お知らせいたします。

こころとからだに、
おいしいものを。



本研究所は、「こころとからだにおいしい商品の提供」の実現に向け、株式会社リバネス（本社：東京都新宿区、代表取締役 CSO：高橋 修一郎、以下「リバネス」）を共創パートナーとして迎え、当社グループ内の商品開発や研究開発の知見を有した研究員と、多様な分野のスタートアップ、大学・研究機関、民間企業の研究者が連携し、オープンイノベーション型の研究開発活動を推進しています。

近年、腸内環境と健康との関係性に対する関心が高まり、腸活市場は継続的な成長が期待されています。一方で、腸内環境は一人ひとり異なることが知られており、個人差を考慮した腸内環境へのアプローチが必要であることが最新の研究で明らかとなってきました。個人差を考慮し、より広く生活者の健康維持に役立つ商品の開発に向けて、新たな知見の活用や新規素材の探索が必要であると考えています。

こうした背景のもと、本研究所は、腸内細菌叢^{そう}やその代謝物質を統合解析する「メタボロゲノミクス®」技術を強みとし、多数の企業との共同研究実績を有するメタジェンと共同研究を行うこととなりました。メタジェンは、慶應義塾大学および東京科学大学発のベンチャー企業であり、腸内環境領域における専門的な知見を有しています。

本共同研究では腸内環境に着目し、有用な腸内細菌やその働きをサポートする成分などの探索を進めます。また、それらの知見を通じて、将来的には腸内環境にあった飲料やゼリーなどの商品開発への活用を検討してまいります。

【共同研究に関するメッセージ】

●ダイドーグループ未来共創研究所 所長 梅垣 真哉

腸活領域には、未だ顕在化していない健康価値を創出できる大きな可能性があると考えています。今回、腸内環境研究において豊富な実績・経験を持つメタジェン社を心強いパートナーとして、新たな素材や知見の探索を進めることは意義のある第一歩です。両社での共創を起点に社会実装を進めることで、こころとからだの健康に貢献する新たな商品の創出につなげていきたいと考えています。

●株式会社メタジェン 代表取締役社長 CEO 福田 真嗣

私たちの腸内に生息している腸内細菌が、健康維持や疾患発症に大きく影響することが近年の研究で続々と明らかになっています。メタジェンでは、「腸内環境に合ったヘルスケアをあたりまえにする」というミッションの元、腸内環境にあった個別最適化食市場の創出を推進し、グループ全体で「病気ゼロ」を目指しています。これまでの事業を通じて、腸内環境に個人差はあるものの、パーソナライズを超えて広く生活者に届く商品設計が必要なこともわかってきました。ダイドーグループ未来共創研究所のみなさまとの共同研究を起点に、日常に取り入れやすい商品開発へとつなげ、皆さまの生活へ新たな価値を提供したいと考えています。

(ご参考)

ダイドーグループ未来共創研究所について

こころとからだに、
おいしいものを。



「こころとからだにおいしい商品の提供」の実現に向け、ダイドーグループホールディングスが、飲料・食品を通じた健康価値創出力を高めるための基盤として 2025 年 3 月 21 日に設置しました。運営面において、リバネスを共創パートナーとし、当社グループ内の研究員と、多様な分野のスタートアップ、大学・研究機関、民間企業の研究者が連携し、オープンイノベーション型の研究開発活動を行っています。

株式会社メタジェンについて



メタジェンは、「腸内環境に合ったヘルスケアをあたりまえにする」ことをミッションとし、腸内デザイン®をコンセプトにしたアプローチによりグループ全体で「病気ゼロ」を目指しています。腸内環境の機能を包括的に理解するための独自の腸内環境評価技術「メタバロゲノミクス®」を駆使し、「研究付加価値探索事業」「商品開発支援事業」「サイエンス PR 事業」の 3 つの事業で腸内環境研究とその社会実装までを一気通貫でサポートしています。「腸内デザイン市場」の共創を目指す企業連携コミュニティ「腸内デザイン共創プロジェクト」も運営し、2026 年 8 月現在約 40 社が参画しています。

詳細は、ウェブサイトをご覧ください。

(<https://metagen.co.jp/>)

ダイドーグループ未来共創研究所におけるこれまでの共同研究について

本研究所における 1 件目の取り組みとして、2026 年 3 月より、学習院大学発ベンチャー企業である株式会社マイトジェニックとミトコンドリア活性化成分「マイトルビン」に関する研究知見を活用した食品（飲料・ゼリー等）の商品化の可能性を検証する共同研究を開始しています。

また、2 件目の取り組みとして、2026 年 5 月より、東洋大学 健康スポーツ科学部 栄養科学科 石田 達也教授と、食品由来素材を起点とした健康機能に資する可能性を探索・検証する共同研究を開始しています。

詳細は、ニュースリリースをご覧ください。

(<https://holdings.dydo.co.jp/news/detail/20260324150000.html>)

(<https://holdings.dydo.co.jp/news/detail/20260626150000.html>)

DyDo グループは、「こころとからだに、おいしいものを。」をブランドメッセージに、高い品質にいつもサプライズを添えて、「オンリーDyDo」のおいしさと健康をお客様にお届けします。

本報道資料に関するお問い合わせ先

ダイドーグループホールディングス株式会社 コーポレートコミュニケーション部

TEL : 06-6222-2621 E-mail : dydo-press@dydo.co.jp